

キー・トピック

- ウラジーミル・プーチン大統領がインドのナレンドラ・モディ首相を東方経済フォーラムに招待
- ウラジオストクに道路・交通網の改善を目的とする補助金 45 億ルーブルが給付
- 「ロシア極東開発公社」が、ザバイカリエ地方とブリヤート共和国の経済特区に向けた投資家プールを創設



東方経済フォーラムのニュース

2019年1月30日 「タス通信」

ロシア極東開発国家プログラムがプーチン大統領に間もなく披露される

ロシア極東開発国家プログラムが、9月にウラジオストクで開催される第5回東方経済フォーラム(EEF)においてロシアのウラジーミル・プーチン大統領に披露される計画である。この旨について、ロシア連邦副首相・極東連邦管区大統領全権代表のユーリ・トルトネフ氏が発表した。

<https://tass.ru/ekonomika/6056890>

2019年1月7日 「イズベスチヤ」

プーチン大統領がインドのナレンドラ・モディ首相を東方経済フォーラムに招待

ロシアのウラジーミル・プーチン大統領が、電話会談において、インドのナレンドラ・モディ首相を9月のウラジオストクで開催される東方経済フォーラムに主賓として招待した。

両国の首脳は二国間提携、戦略的パートナーシップについて議論を交わし、ロシアとインドの二国関係は急速な発展を遂げていると述べた。

<https://iz.ru/831534/2019-01-07/putin-priglasil-modi-na-vostochnyi-ekonomicheskii-forum>

ロシア極東地域の国家政策

2019年1月29日 「イズベスチヤ」

ロシア極東で第一子出生の際に補助金が給付

ロシア極東地域で家族に第一子が生まれた際に補助金が一括で給付される制度が導入される。補助金の額は約20000ルーブルであり、同地域における最低生活費の二倍の手当となる。

そのほか、極東連邦管区で2人目の子どもの出生時に地域母子資産(連邦支援金から30パーセント)の支援金の給付が計画され、また第三子以降の出産の際にも月額手当が付与されることが計画されている。

<https://iz.ru/839311/2019-01-29/vyplaty-pri-rozhdenii-pervogo-rebenka-vvedut-na-dalnem-vostoke>

2019年1月17日「ロシア極東開発省」

ロシア極東で新たな住宅ローン給付制度が開始

極東の一部の住人を対象に住宅ローンの利率が5パーセントまで引き下げられることになった。この旨についてロシアのタチアナ・ゴリコワ副首相がロシア連邦首脳会議において述べた。

「ロシア極東地域において2019年1月以降に二人目以上の子供が生まれた家族及びロシア極東の領域内の農村地域において仲介業者無しで住居施設を購入した家族の住宅ローン利率が5パーセントまで引き下げられることが想定されています。以上の住民を対象とした例外制度が設けられました。ユーリ・トルトネフ氏とアレクサンドル・コズロフ氏と共に議論を交わした結果です。私たちは、家族にとって最も必要なものである住居の確保という観点から、この制度がどのように機能するか見ていきたいと思っています」とゴリコワ副首相は述べた。

<https://minvr.ru/press-center/news/20745/>

ロシア極東経済ニュース

2019年1月29日「タス通信」

ウラジオストクに道路交通網の改善を目的とする補助金45億ルーブルが給付

極東連邦管区の新たな首都であるウラジオストクに、2019年に道路交通網の修理と再建のための追加連邦資金が連邦予算から付与される。この旨について、ユーリ・トルトネフ副首相・極東連邦管区大統領全権代表が沿海地方のトップとの会議において発表した。

<https://tass.ru/ekonomika/6052072>

2019年1月9日「インテルファクス」

17億ルーブル以上がアムール地方の予算にガスプロジェクトの実施のために組み込まれる

昨年1月から9ヵ月間のアムール地方の予算に、アムールガス精製工場とガスパイプライン「パワー・オブ・シベリア」建設のために17億ルーブル以上が補助された。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=995572&sec=1679>

2019年1月29日「タス通信」

沿海地方に空き地を管理するための土地銀行が設置

沿海地方の空き地管理効率性は、農業分野のプロジェクトに携わる投資家が関心を寄せることであり、土地銀行の設置により向上することになる見込みだ。この旨についてロシアのユーリ・トルトネフ副首相・極東連邦管区大統領全権代表が発表した。

「私たちは土地銀行を創設し、地方またはロシア極東開発公社の管理下において全ての空き地を集めることに努めます。迅速に投資プロジェクトに土地を提供するため、力を合わせていきます」とトルトネフ副首相はウラジオストクでの農業投資プロジェクト会議の後に述べた。

<https://tass.ru/ekonomika/6052064>

ロシア極東の新たな発展のメカニズム: 成功の実例

2019年1月29日「タス通信」

「ロシア極東開発公社」が、ザバイカリエ地方とブリヤート共和国の経済特区に向けた投資家プールを創設

「ロシア極東開発公社」がザバイカリエ地方とブリヤート共和国と共同で優先開発地域とウラジオストク自由港で投資活動を行う投資家プールの設置作業を開始した。

「ロシア極東開発公社」の専門家らは、すでにザバイカリエのチタとブリヤート共和国のウラン・ウデにおいて、経済特区で活動を行うための事業者らの準備段階の評価および将来の登録企業に向けたインフラ建設実現可能性の調査を行っている。この作業には地域の開発機構である「ザバイカリエ地方開発公社」および「ブリヤート共和国開発地域基金」が参加している。

<https://tass.ru/ekonomika/6054449>



2019年1月28日「RIA ノーボスチ」

大学生がロシア極東開発国家プログラム作成に参加

ユーリ・トルトネフ副首相・極東連邦管区大統領全権代表が、ロシア極東開発国家プログラム学生センターをウラジオストクの極東連邦大学に開設する旨である、とロシア極東開発省が発表した。

トルトネフ副首相との会見において、学生らは極東大学の卒業生の増加や極東連邦管区に他地域の優秀な人材を引き寄せるための課題など、国家プログラムに向けたアイデアを述べた。参加者らは経済の優先分野を支援し、都市環境を発展させ、環境問題の解決を支援し、地域の交通の利便性を高めるための提案を行った。

<https://ria.ru/20190128/1550029914.html>

2019年1月28日「タス通信」

ユーリ・トルトネフ副首相がロシア極東開発コンクール「ロシアのリーダー」の最終選考者らと議論を交わす

トルトネフ副首相・極東連邦管区大統領全権代表が極東開発コンクール「ロシアのリーダー」の最終選考者らとの会合を開き、同地域の問題および開発に関するアイデアを話し合った。

トルトネフ副首相によると、特に「極東 1 ヘクタール」に関するアイデア、地域の人口統計の改善案について議論を行ったという。

<https://tass.ru/obschestvo/6048643>